

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆5月の企業倒産、6カ月ぶり減少 物価高・中東情勢で影も

・東京商工リサーチが発表した5月の企業倒産(負債1000万以上)は前年同月比9%減の780件。単月としては6カ月ぶりに前年を下回ったが、物価高や中東情勢の混乱が影を落とし始めている。倒産の中心は中小・零細企業で、従業員10人未満の倒産が704件と全体の9割を占めた。負債総額は34%増の1211億円だった。

#### ◆4月の経常黒字、64%増の3兆9078億円 貿易収支の黒字転換寄与

・財務省が発表した4月の国際収支統計(速報)によると、海外とのモノやサービスなどの取引状況を示す経常収支は3兆9078億円の黒字。黒字額は前年同月比で64.9%増。貿易収支の黒字転換が寄与。経常黒字は15カ月連続。経常収支は貿易収支のほか、外国との投資のやり取りを表す第1次所得収支、旅行収支を含むサービス収支などで構成。

#### ◆旅行収支の黒字25%減 4月、中東混乱で訪日客消費に影

・財務省が発表した国際収支統計によると、4月の旅行収支は5465億円の黒字と前年同月比で25.2%減少。中東混乱を受けて欧州客が減るなど訪日客消費に変化があった。この先は航空燃料の価格高の影響が懸念される。訪日外国人が宿泊や飲食などで消費した金額と日本人が海外で使った金額を差し引きして求める。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆TOTO、ユニットバス受注を全面再開 納期も平常通りに

・TOTOはユニットバスの供給を全面再開すると発表。納期も平常通りに戻す。同社はナフサ(粗製ガソリン)由来の素材を使う溶剤の不足から4月に新規受注を一時停止、現在も一部の製品については注文を受け付けていなかった。部材の供給が安定してきたとして全製品の受注を再開する。納期も中東危機前の平常時と同じ標準納期に戻す。

#### ◆海外建設受注額が過去最高、3年連続更新 シンガポールが押し上げ

・国内の大手建設会社などでつくる海外建設協会が発表した2025年度の海外建設受注額は前年度比13%増の2兆9349億円。3年連続で過去最高を更新。アジアで現地法人による受注伸長。全受注額の半分を占めるアジアは20%増の1兆7146億円で2年連続のプラス。特にシンガポールでは1000億円を超える大型案件が相次ぎ49%増の7348億円。

#### ◆伸銅品にエアコン駆け込み需要 銅管生産4月14.8%増

・家庭用エアコンの省エネ基準が厳しくなる「2027年問題」に向けた駆け込み需要が、銅製品の生産動向にじわり影響。日本伸銅協会がまとめた4月の伸銅品生産量(速報)によると、エアコンなどに使う銅管は前年同月比14.8%増の7080トンと大きく伸長。2027年度から消費電力を抑えた製品の出荷が求められる。

### 《 注目商品 》

#### ■2026年度版「マンガでわかる住宅リフォームガイドブック」

・住宅リフォーム推進協議会は、2026年度版「マンガでわかる 住宅リフォームガイドブック」を発行。国土交通省のカーボンニュートラル実現に向けた住宅・建築物の体制整備事業の一環として提供、事業者はリフォーム関連の相談会やイベント開催時の配布用ツールとして活用。



#### ■ニトリ、すき間に置ける小型除湿器 クローゼットに設置可能

・小型除湿器の新商品を発売。従来の除湿機は大型で設置場所が限られていたが、クローゼットやトイレなどの狭い空間にも設置ができる点が特徴。発売したのは「ペルチェ式除湿機NR-CS08KW」。B4サイズで幅約9.1センチメートルと従来商品よりもスリムで小型。



#### ■グローエ、ミニマルな浴室水栓「アリュール」

・プレミアムサブブランド・GROHE SPAのバスルーム水栓「ALLURE(アリュール)」シリーズから新たに4色を発売。アリュールシリーズは、正方形のプレートと円柱形を組み合わせたミニマルかつ洗練されたデザインが特徴の浴室・洗面用水栓。

